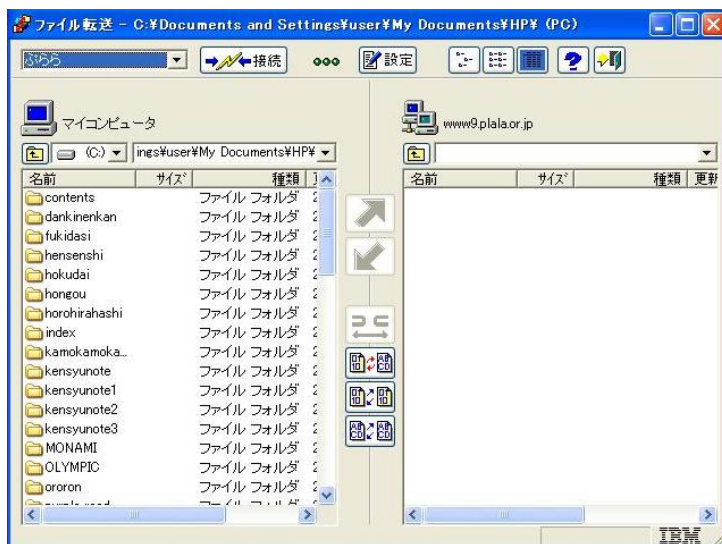


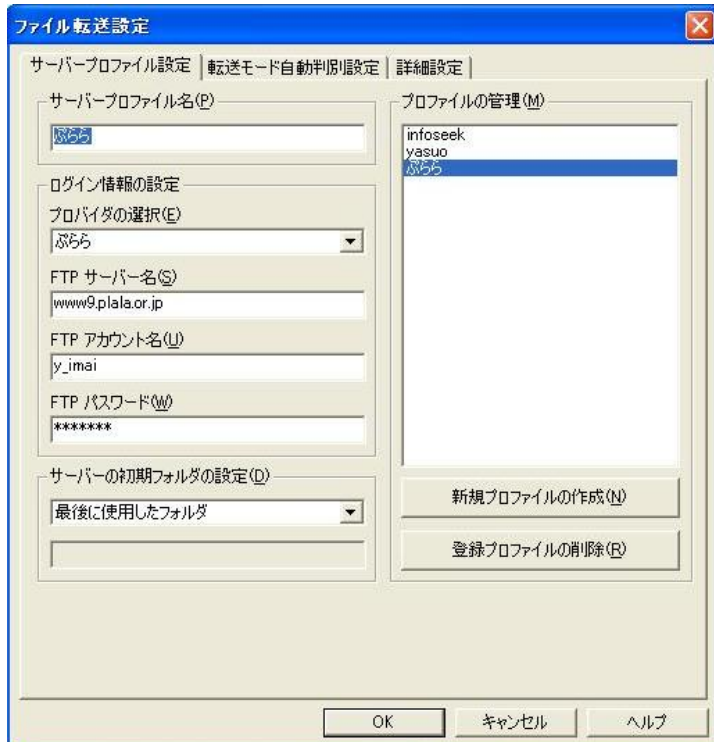
## 転送エラーと対処法

### 転送のトラブル(1)

エラーメッセージ[サーバー への接続が出来ませんでした][ユーザーIDもしくはパスワードが正しくありません]という表示が出た場合の対処方。

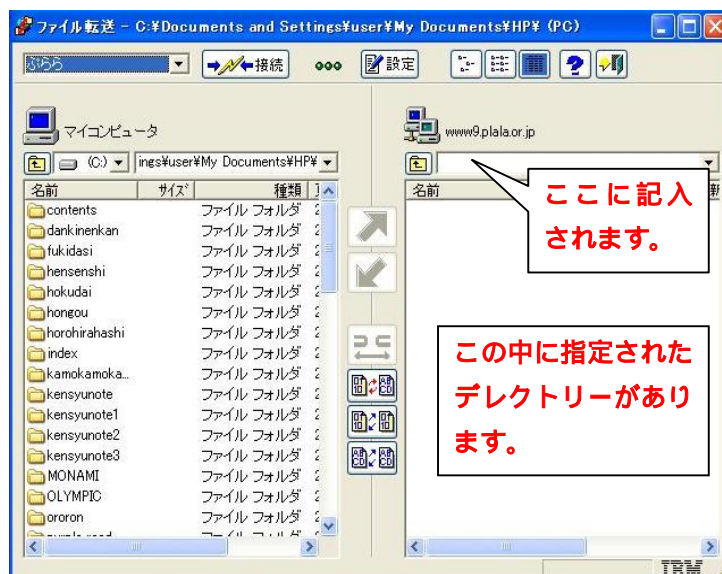


中央の[設定]ボタンをクリックします。  
[ファイル転送設定画面]が表示されます。(下図参照)



多くの場合、転送エラーは記載ミスが原因です。  
[FTP サーバー][FTP アカウント][FTP パスワード]など、プロバイダが指定されたものを正確にご記入して[OK]とします。  
ここに指定されているものは、最初にプロバイダーと契約した時のものではありません。ホームページ開設で新たに指定されたものです。  
この事項は、いつでも手元に用意しておいてください。

## 転送のトラブル(2)



転送先ディレクトリーが指定されているプロバイダは、右枠の中に指定されたファイルがありますので、これをダブルクリックして移動させてください。転送先ディレクトリーが記入されます。ディレクトリーが指定されていないプロバイダをお使いの方には必要ありません。

### 転送が正常に行われないケース

転送途中に[警告メッセージ]が表示されて中断する事があります。番号と英文で書かれていますが、番号が 452 とか 552 等は[容量]の問題です。画像数が多くなると容量が増えるのでプロバイダーとの契約容量を確かめる必要があります。足りない場合は[増量]してから再転送が必要となります。

一般的に発生するエラーメッセージは次のようなものです。

452 Requested action not taken ディスク容量の問題で実行できない。

552 Requested file action aborted ディスク容量の問題で実行できない。

553 Requested action not taken ファイル名が間違っているため実行出来ない。

(註) 日本語のメッセージは表示されません。メッセージには、110 から数多くのパターンがありますが、通常は関係のないものばかりです。関心の有る方はホームページで[FTP のレスポンスコード一覧]を検索すると一覧表を見ることが出来ます。

<http://www.atmarkit.co.jp/fnetwork/remsai/netpro10/ftp-responsecode.html>